

平成 27 年度 「土質・地質技術者生涯学習協議会」議事録

日時：平成 28 年 2 月 9 日（火） 10:00～11:15

場所：(社) 全国地質調査業協会連合会 会議室

出席者：

- (一社) 日本応用地質学会（須藤委員）
- (一社) 日本地質学会（山本委員）
- 日本情報地質学会（坂本委員）
- (一社) 物理探査学会（荘司委員）
- (国研) 産業技術総合研究所（川邊委員）
- 日本水文科学会（樋口委員、塚本委員）
- (社) 全国地質調査業協会連合会（土屋、池田、高橋）

欠席者：(公社) 日本地下水学会、(協) 関西地盤環境研究センター、NPO 日本地質汚染審査機構
(一社) 全国さく井協会

議 事：

1. 組織体制について

(1) 新入会団体の紹介

新しく加入された「日本水文科学会」殿の紹介があった。

(2) 協議会の会長について

平成 28 年度から、新しい会長として須藤 宏氏（日本応用地質学会）が選任された。

2. ジオ・スクリーニングネットの運用状況について

→ 現在の会員数、プログラムの登録状況などについて、事務局より報告があった。

- ・この 1 年間、システム運用やセキュリティのトラブルは無かった。
- ・「CPD の課題区分と重み係数」の変更に伴うシステム更新作業は遅れており、平成 28 年 2 月末に完了する予定である。
- ・利用登録者数は増え続けており、昨年同時期比で 4 9 7 名増えた。

3. 建設系 CPD 協議会の活動状況について

→ 建設系 CPD 協議会の運営状況について事務局より以下の報告があった。

- ・相互認証の問題について
- ・国土交通省の動向について
- ・講習会の修了書の取扱について
- ・建設系 CPD 協議会の今年度の負担金は、3 月に支払う予定である。

4. 各機関の CPD に対する活動について

→ 各機関から CPD に対する活動について報告があった。

→ 全地連が平成 27 年度から開発を進めている e ラーニングに関するサイトの内容をたたき台として、今後、ジオスクリーニングネットとの連携について継続して検討していくこととなった。

5. 平成 28 年度の会費について

→ 事務局より、次年度の会費を 5,000 円/月（今年度と同じ）とする旨の説明があり、了承を得た。

→ システムの改良など要望あれば、事務局まで連絡いただきたい。

6. その他

→ CPD 単位（時間）の取扱いについて意見交換を行った。

以上